

令和4年3月16日

## ファイバーシーディーエム株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」<sup>(注)</sup>を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、ファイバーシーディーエム株式会社（大阪府堺市、代表取締役：泉谷康成）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

### 記

#### 1. 企業概要

企業名	ファイバーシーディーエム株式会社
所在地	大阪府堺市西区浜寺船尾町西5丁558番地8
代表者	代表取締役 泉谷 康成
業種	古着販売業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

#### (注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





# ファイバーシーディーエム株式会社

# SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年3月16日  
ファイバーシーディーエム株式会社  
代表取締役 泉谷 康成

## SDGsの達成に向けた取組

### ◆ リユース、リサイクルを通じて未来へ繋がる社会を推進

繊維製品のリユース、リサイクルを促進する循環型ビジネスモデルを創造し、経済合理性を伴ったサーキュラーエコノミーシステムを構築してまいります。

#### 【主な取組】

- ・繊維のサーキュラーエコノミーシステムのコーディネート
- ・衣類の回収、選別事業を拡大し、リユース古着及び原料を供給
- ・再販できない衣料は、反毛フェルトや工業用ウエスにリサイクル



### ◆ 海外への積極的なリユース展開

古着供給側である日米に選別及び販売拠点をもち、発展途上国で消費国でもあるインドにも選別及び販売拠点を展開しており、衣類を全世界に供給することで国際的な循環経済の構築に努めてまいります。

#### 【主な取組】

- ・輸出拠点、選別部門の積極的な展開
- ・中東、アフリカ方面への輸出拡大
- ・発展途上国の現地人材雇用



### ◆ 働きやすい職場環境の構築

搬入から仕分け、梱包、出荷までを一貫体制で効率化を図るとともに事務所、工場の美化を徹底することで従業員の良好な職場環境づくりに努めてまいります。

#### 【主な取組】

- ・工場清掃、美化の徹底
- ・時間外労働削減の徹底
- ・短縮勤務やフレックス勤務、在宅勤務などの多様な勤務形態の整備



### ◆ 地域社会への貢献

地元の人材や障がい者を積極的に採用し、地域の雇用拡大に貢献するほか、地域活動への参加を積極的に行い、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

#### 【主な取組】

- ・地域企業、自治体、教育機関との連携
- ・地域行事への積極的な参加
- ・職場体験受け入れなどを通じてSDGsの啓蒙活動を行う
- ・女性、障がい者、外国人の積極的な採用



### SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

